

巻頭言

東北関東大震災に被災された皆様に心よりお見舞いいたします

同窓会吹田による災害募金の募集活動についての提言

会長 梅本泰正

今回の大地震・大津波は、その規模もさることながら、まるでCG映画でも見ているような、現実と信ずることができない生の映像情報が大量に提供された点でも正に未曾有の災害であります。その情報により、被災者が体験した恐怖、痛み、苦しみのほんの一部とはいえ共有し、何か行動しなければとの思いを強くしました。

会員の皆様の中には、ご家族、親類縁者、友人、知人に被災された方も多くおられることと思います。私ども同窓会吹田として、微力ながら何らかの支援をすべく、3月28日の役員会に次の提案をさせていただき、承認を得た後に実行することと致します。

同窓会吹田年度会計の期末残高見込み約 24 万円

の中から、会員 1 人当たり 100 円を

義援金として拠出。期末残余金の処分案として総会議決する。

総会、新入会員歓迎会等の主要行事開催時に参加者から義援金を募る。

吹田だより等配布物の手配りの地区還元金の半額を義援金として拠出する。

義援金は「吹田市福祉総務課」窓口で渡し、領収書の交付を受ける。

尚、上記提案による義援金総額は約 100,000 円を見込んでいます。

個人で献金される方は下記に

・日本赤十字 00140-8-507 郵便局

目次	頁	記事	頁	記事
	1	巻頭言 東北関東震災義援金	9	19区20区グランドゴルフ大会報告
	2	事務局報告・行事実施報告	10	歩こう会通信
	3	今年度決算報告・次年度予算案	11	男の料理教室実施報告
	4	文化祭裏方日記	12	投稿 高齢者のエンディング
	5	〃	13	〃 深井氏
	6	〃	14	新入会者名簿
	7-	地区別小集団活動	15	各種行事予定
	8	〃	16	記事募集 HP 編集後記

同窓会吹田役員会及び連協、高齢者大学校の情報

連絡協議会 3月役員会 [3/2 開催]

第三回文化祭 教養講座で過去最高の入場者を記録するなど、2日間で約2,200人の来場者があり盛会で、又、過去にあった作品の紛失、会館からの貸出品の欠品などのトラブルもなく成功裏に終了。演芸会は初めて小ホールを使用、出演者・観客には好評であったが、出演者の待機場所のりハーサル室と小ホールが離れていたため、連絡係の役員に負担がかかった。

23年度同窓会入会状況

- ・3月2日現在で総数184名(3/16現在198名)、但し、この数字は新規に入会した人数で、既にどこかの同窓会へ入会している人数は含まず。
- ・修了者約900名に対して低い入会率となっており、連協と高齢者大学校との対話の場を設け、今後の対応を話し合うことになりました。

高齢者大学校 23年度高大合格決定数(平成23年2月18日現在)

- ・全応募者1,829名 合格1,449名、不合格230名、辞退者150名(合格者数からの辞退)
- ・入学者数1,460名(見込み) 第1次・2次合格1,449名+第3次応募41名=1,490名
- * 入学者数1,460名は1,490名から更なる辞退者を見込んだ人数*

同窓会吹田 2月役員会

[2/28開催]及び3月運営委員会[3/7開催]

高齢者大学校 2期生の同窓会入会者 吹田市在住の対象者52名の内、3/7現在の入会者は22名で、現会員名簿と3/18実施の入会説明会の案内を送付しました。未入会の30名の方に説明会の案内を送付し再度入会をお誘いする。尚、市外の方の入会が2名あり計24名が入会。

新規加入の会員 昨年末からこの3月にかけて、老

大卒の方の新規入会、再入会が相次ぎ、市外の方や賛助会員を含め13名が入会。ここ数年に無かったことで、主としてパークゴルフなどクラブ入会希望者が占めており、クラブ・同好会をより充実させて行く必要があります。

(会員名簿は五月末に発行しますので、新規入会者の名簿を別掲しました。)

継続会員の年会費納付状況 3/18現在の納付者は314名。22年度会員数429名に対して未納者が100名強となっており、再度、各区長を通じて会費納付の促進を図ることとする。

認知症サポート養成講座 4B(8,9区)は1/28、3B(6,7区)は2/2、6B(13,14,15区)は2/18に開催し、計55名が参加しました。これで全8ブロックの内6ブロックで実施、未実施の1B(1,2,3区)、8B(12区、19区、20区)は来年度前半に実施します。

新年度の活動計画を検討 活動をより活発なものとし、会員数の維持・増強を図るべく次の重点課題を役員会に諮る。予算案は別表の通り。

新規の行事として「吹田演芸会」と「他地区同窓会とのスポーツ交流会」をスタートさせる。クラブの立ち上げを促進すべく、「男の料理」「パソコン」「町歩き・吹田再発見(仮称)」などを事務局が企画、説明会やお試し会を開催するなど積極的に推進する。

地区活動活性化の一助としてスタートさせたブロック制を軌道に乗せるべく、認知症サポート養成講座に続き、「パソコン」「ホームページ」の勉強会を共通テーマとする。

22 年度決算(見込み)及び 23 年度予算(案)

科 目	21 年度実績	22 年度決算	23 度予算	備 考
収入の部				
前期繰越	264,124	164,657	245,686	
今期会費	844,800	748,200	695,000	1,800*350 1,300*50 会員 400 人
雑収入	75,590	38,830	25,000	連協からの「絆」発行費 他
	257	162	200	
合 計	1,184,771	951,849	965,886	
支出の部				
総務費	128,673	95,623	110,000	名簿 75 千円、会議費、雑費等
印刷・事務用品費	4,784	14,324	15,000	
通信費	4,420	5,080	5,000	
広報費	313,391	88,035	110,000	広報誌 8 回、絆 2 回 用紙・印刷・封筒他
配送費	229,525	156,720	160,000	年 8 回 メール便 64000 手配り 96000
行事費	-----	43,590	50,000	総会、新年会、説明会、歓迎会 演芸会
研修費(企画費)	37,171	33,583	30,000	資料、会場費等
クラブ活動助成費	40,000	35,000	50,000	5,000 円*10 クラブ
地域活動助成費	117,250	105,500	100,000	250 円*400 人
連協分担金	144,900	128,700	120,000	300 円*400 人
小 計	1,020,114	706,155	750,000	
収支差額	164,657	245,686	215,886	
合 計	1,184,771	951,849	965,886	

行事・活動報告

新入会員説明会

3 月 18 日(金)に総合福祉会館・研修室にて開催。出席者は 8 人に対して役員が 25 人とバランスの悪い状況での開催となりました。会長から同窓会吹田の概要、活動状況の説明につき各クラブの紹介。写真部・別所部長、書道部・京極部長はそれぞれ老大会に始めた経験談で引きつけての入会勧誘、朗読部は講師役の前田啓子さんが用意した「青春の詩」を部員二人と共に朗読などもあり、参加者には興味深げに聞いていただけました。又、新会員と当該区長の座席を並べそれぞれでの対話も出来ました。尚、クラブへの入会希望は、ハイキングとパークゴルフに人気があったようでした。今後、欠席者を含めてクラブへの誘いをフォローしていく必要があります。

活動報告

地域福祉活動「花みずき会」年間報告

総合福祉会館に隣接の「さつき作業所」は知的障害者の自立支援施設で、花みずき会では 11 人のメンバーで、昼食後の喫茶サービス業務(仲間の喫茶)と、所外での街路清掃作業などの支援業務などのボランティア活動を実施しています

実施内容と日数、参加人数、時間は以下の通り。

「仲間の喫茶」 実施日 86 日 参加人数 179 人 時間 129H

「所外作業」 実施日 31 日 参加人数 31 人 時間 125H

「学校授業支援」 実施日 3 日 参加人数 8 人 時間 12H

連協文化祭 裏方日記

2月20日(日)

文化祭の前日、展示作品の搬入が午後に行われる。12時20分、メイシアター1階ロビーには既に連協役員、実行委員が10名程集まっていた。長椅子に置かれた皆さんの荷物番を頼まれ裏方の仕事が始まった。この文化祭の運営に参加するのは初体験でした。

1時に委員集合、責任者から作業手順と注意事項の説明があり、展示場の設営が始まる。この会場での開催も3年目で、経験者も多く、パネル、机、椅子・手際良く作業が進む。2時からは作品の展示が出展者の手で行われる。吹田の書道の作業を手伝っていると、「吊り下げ金具を取りつけるS字フックが足りない・・・」他のコーナーでも声が上がる。「最寄りのホームセンターは？」こうなれば地元の出番、マイカーの役員と買いに走る。作業は4時半頃には完了。久しぶりの立ち仕事、いつもは歩く駅からの帰路、バスに乗る。



[吹田 書道部の作品]

2月21日(月)

文化祭初日。10時からの教養講座は自分の担当の行事。8時40分に会場中ホール前へ。やはり数人の役員がスタンバイ。熱心な聴衆数名が列を

作り始める前で、係員が9時丁度に扉を解錠、即、受付の設営開始。

9時10分には30人程の行列があり、受付を開始。

吹田は受付2名の割り当て(廣瀬

副会長、吉岡事務局役員)でしたが、足りないと見て前々日に、19,20区の川上、湊両区長に、更に会計の田村副会長と11区川端区長の顔が見えたので、その場で助っ人をお願いし、100円の資料を、予想を上回る551人に渡し、無事開演。講師の若井先生の集客力に改めて脱帽。

午後からは小ホールで演芸会。ここの責任者七尾副会長に頼まれ、プログラムのめくりを舞台そで2時間足らず手伝い、吹田の同好会「和みの会」の演奏の後は一階の作品展会場へ回り、吹田の出展を中心に観て回る。



展示室奥の壁面には、書道部の作品、半切の軸が10点。力作、秀作ぞろいで、他のグループの追随を許さぬ出来栄でした。



[一階ロビー 吹田の展示コーナー]

ロビーの吹田ブースでは写真の別所部長が作品の並べ替えをされていた。

パネルの写真と、その前のテーブルに展示の、15区の河村氏作の石のアート(河原の石を可愛い動物に・・・)、写真の脇にの紙画(12区堀さん)、押し絵(17区別所さん)の作品が、すっきりと見易く、レベルの高い展示でした。



[写真部作品と石のアート]

ロビーの展示ブースには、修了期仲間での出展の中に、11区川端区長、17区盛貴区長の作品も。又、2区小川区長の手づくり玩具のコーナーではおもちゃづくりにチャレンジする人で賑わっていました。又、15区の山本区長が役員を務められる吹田シルバー人材センターのコーナーでは作品の即売が行われ、予定の品をほぼ完売、明日は店じまいの盛況。初日の終了後、ロビーの展示品を連協役員が10時まで見張り番、当番の七尾福会長お疲れさまでした。

2月22日(火)

2日目は、吹田の会員の出演が多い演芸会場で過ごす。クラブ、同好会の出演は、昨日の大正琴と本日の歌体操のみでしたが、多くの出演グループに吹田の会員の皆さんの顔が・・・スナッフ写真でその熱演ぶりを追ってみましょう。



[2日目オープニング ゴスペル 18]

オープニングの「ゴスペル18」と、昼前の「トーキングゴスペル」には夫々数名ずつの会員が出演。西田純子先生の元気はつらつとした指揮に引っ張られて、歳を感じさせぬ?熱演でした。



[トーキングゴスペル]



[詩吟]

華やかな踊りや、元気一杯の歌声の演技の中に、少し地味ですがしっかりした声で吟じた詩吟の会の中に、廣瀬副会長や五十嵐15区副区長の緊張した顔も・・・。



フラダンス「フラ・ハラウ・オ・ナーブアマカヒキナ」
新年会でも演技を披露された 13 区の中本さんがリーダーのフラダンス「フラ・ハラウ・オ・ナーブアマカヒキナ」の皆さんは、他のメンバーと一緒に 40 人で華やかな演技を披露。

歌体操は老大時代からのお家芸といえますか伝統ある種目で、何グループか出演した中で吹田の「なでしこ」も出演。部長の岩城さんはゴスペルにつづいての出番、頑張っておられました。



[歌体操]



[四つ竹踊り]

2 日間で延べ五百人が舞台狭しと熱演を披露。その中でも元気があったグループの一つが五区区長の本澤さんがメンバーの四つ竹踊り。一糸乱れぬ演技?(衣装が失礼)。赤と黒の衣装・・・舞台そでから

写真を撮りました。カラーでないのが残念ですが(ホームページでご覧下さい)。

この他にも、コーラス、朗読、どじょうすくいなどにも、吹田の皆さんが出演されていましたが、誌面の都合もありお名前を割愛しますが、会員の皆さんの熱演に拍手を送らせていただきました。

ロビーの一角の「ふれあいサポート」のコーナーではパソコンを並べて名刺印刷。メンバーの佐々木副会長に 20 枚をお願い。図柄に梅の花を考えると、クラス仲間が展示していた造花の盆栽を写真に撮り、貼り付けていただきました。



名刺の作成

4 時から後は片付けです。日曜日午後の設営と展示には 3 時間以上を要しましたが、ものの 30 分であらかた終わり、掃除、忘れ物の確認・・・4 時 40 分に連協役員が集まり、残っていたペットボトルのお茶で無事終了に乾杯。その紙コップを最後に入れた一抱えのゴミ袋。持ち帰りが会館のルール・・・ここは吹田のお役目、袋をぶら下げてメイシアターを後にしました。



	地区小集会活動報告及びお知らせ催日	
--	--------------------------	--

開催 日	区	会 場	報 告 内 容	出 席 者 名
/26	10 & 11	天満 繁盛亭 落語を聴く 会	<p>第1部 天満繁盛亭で落語を聴く会</p> <p>第2部 食事会</p> <p>落語に興味のある人が多く、何時もより参加人数が多かった。</p> <p>長時間の落語鑑賞であったが、皆、最後まで楽しんだ。</p> <p>食事会は地元南千里に戻り食事と話で楽しいひと時を過ごした。食事の後、有志 6 名はカラオケへ。</p> <p>とり親睦を深めるため、専攻科目や住所を書いた名簿を配布</p>	<p>区長: 10 区 徳山修平</p> <p>11 区 川端和代</p> <p>森山とし子</p> <p>参加者: 10 区 6 名</p> <p>11 区 8 名</p> <p>その他 1 名</p>
2/2	6 & 7	吹田総合 福祉会館	<p>認知症について学びましょう。</p> <p>「認知症講演会」に実施 13 時 30 分～15 時</p> <p>6 区、7 区合同で認知症サポーター講座講習会を受講した。</p> <p>我々高齢者にとっては特に身近な問題でもあり、参加者一同真剣に話を聞いた。</p> <p>吹田市も他市同様、80 歳以上の高齢者の方々も多くおられ、認知症の症状を正しく理解することが、その方々への対応に大いに参考になるように思えた。</p>	<p>6 区 区長 村上義彦</p> <p>7 区 副区長 押 二郎</p>
2/18	第6 ブロック	吹田市 シルバー ワークプラ ザ	<p>認知症を正しく理解することで、認知症の周りの人はその対応に困惑することが少しでも和らぎ、心に余裕が持てるようになります。そこで認知症の人とその家族を温かく見守る応援者として「認知サポーター」になる為の講座を、第 6 ブロックを中心に開催。寒い日、でしたが、16 名が参加し有意義な講座の聴講となりました。</p> <p>なお、講師の先生も講義の時間を少し延長するほど熱のこもった講義となりました。</p>	<p>区長・副区長</p> <p>13 区: 寺尾洋治</p> <p>松本敏夫</p> <p>14 区: 山本隆造</p> <p>五十嵐賢治</p> <p>15 区: 藤原潤三</p> <p>他参加者各区計: 9 名</p> <p>田村・七尾副会長</p>

19区/20区親睦グランドゴルフ大会

3/1	第7ブロック	万博公園 の観梅 と昼食会	万博公園の観梅と昼食会 地元万博公園の梅まつりに合わせて観梅を楽しんで来ました。生憎天気には恵まれず、朝から小雨がパラついていましたが、入園して11時半頃には本格的なふりになってしまいました。それでも110種、600本の梅は満開で、梅林一体は優しい香りに包まれ、一足早い春の訪れを全身で感じてきました。昼食はホテル阪急で、健康を祝してビールで乾杯、食欲旺盛、楽しい会話も尽きる事はありませんでしたが、次回の再開を誓って散会いたしました。	17区 区長 盛貴恒夫 参加者: 12名
3/8	8区	平城宮跡 大学祭 認知講座	6月以降の8区企画行事の報告 6/13 グランドゴルフ 7名参加 9/28 平城都 1300年祭 大極殿跡、平城京を知る散策。6名参加 11/5 大阪大学、大学祭見学、阪大の一部研究を見聞する。8名参加 1/28 認知症講座 第4ブロックとして 27名参加	8区 区長 与那城 博
3/16	15区	山三 公民館	15区地区集会 10:30~12:00 1.22 年度活動報告 2.22 年度会計報告 5/21 新人歓迎会(万博公園バーベキュー)への参加 12/6 第6ブロック主催懇親会 2/18 認知症講座 23年度の行事について、手配り、山三小学校の見守り活動の継続、新会員をむかえて新入会員歓迎バーベキューへの参加を話し合った。また、長い間一緒に活動してきた、栗嶋さんが体調不良で吹田の同窓会を退会される報告があった。	15区 区長 藤原潤三 参加者: 神宮、藤原文 岡田谷、七尾、

19区/20区親睦グランドゴルフ大会

20区区長 湊 成昭

3月15日東日本大震災のニュースが流れる中、晴天の下で高齢者大学同窓会吹田19区20区親睦グランドゴルフ大会を開催した。

尺谷公園特設グランドに19区から7名20区から10名本部から1名計18名が参加してグランドゴルフに興じた。

まずはコースの設定をと、経験者がそれぞれにホールを設置し出したが、「それではコースが交差する」「長すぎるのでは…」と少しごたごたと。船頭多くして…ではまずいと、尺谷ルールに従うことで一件落着。

4グループに分かれてプレーボール。珍プレイがあったり、ホールインで歓声が上がったり、和やかななかで8ホール2プレイ16ホールストロークで成績を競った。

その結果20区の藤川さんが44ストロークで優勝された。2位は初めてのグランドゴルフに参加された20区恩庄さん、3位はグランドゴルフベテランの20区安部さんでした。その他当日賞やブービー賞などがあり和やかなうちに表彰式を終了した。参加された方々から今後も小集団活動でグランドゴルフを計画してほしいとの声が多くあった。そしてみんなで東日本大震災で被災された方々の健康を願いつつ大会を終了した。



歩こうかい通信

2011.03.15

H23年度の予定コースが決まりました。

4月 7日	木	鞍馬～貴船 2day キップ	10月 27日	木	阿武山～摂津峡
5月 13日	金	彩都	11月 25日	金	再度山～トウインテイクロス
6月 4日	土	箱館山(ロープウェイ)	12月 17日	土	和泉葛城山
7月 25日	月	山の辺の道(桜井～天理)	1月 23日	月	養老山(岐阜) 日帰りバス
8月 23日	火	関が原(古戦場めぐり) 18 キップ	2月 28日	火	城陽～青谷梅林
9月 14日	水	青葉山(若狭) 日帰りバス	3月 14日	水	金熊寺～四石山

4月度例会

担当 丹羽

開催日 4月7日(木)

行先 鞍馬～貴船 2day キップ利用

集合場所・時刻 京福電鉄「出町柳」駅改札口前 午前10時 コー ス 「出町柳」駅+++鞍馬...鞍馬寺(昼食)...鞍馬山...奥の院...貴船神社...「貴船口」駅
+++「出町柳」駅 (約5キロ)

解散場所・時刻 「出町柳」 午後3時頃

鞍馬寺までは参道を登ります。ゆっくり上がってください。参詣と昼食後は木の根道を歩きます。義経に思いをはせながら上り下りで貴船神社へ向います。参詣後は貴船川沿いの道路を60分「貴船口」までゆるやかに下ります。桜華を満喫してください。

5月度例会

担当 与那城

開催日 5月13日(金)

行先 彩都(さいと)

集合場所・時刻 大阪モノレール彩都線「公園東口」改札口前 午前9時30分 コー ス
「公園東口」駅...郡山公園...郡山宿(椿の本陣)見学...川端康成旧宅跡...墓地公園
(昼食)...粟生岩坂...「彩都西」駅 (約9キロ)

解散場所・時刻 大阪モノレール「彩都西」駅 午後2時30分頃

国際文化公園都市「彩都」は、茨木市と箕面市にまたがる北摂の広大な丘陵地に位置し豊かな自然環境に恵まれ、学術・研究・文化と暮らしの拠点として2004年に街開きしました。郡山宿(椿の本陣)を見学し、川端康成旧宅跡を尋ねた後、墓地公園で昼食をとります。標高差100mの唯一の登りを経て岩坂の街へ下り彩都へたどりつきます。道路歩きが多くはきなれた運動靴がベターです。



12月 鷲羽山にて

さつえい 中村



1月 生駒山にて

さつえい 紺社

報告者 佐々木順次

現在、同窓会吹田で、有志が集まって同好会、さらには部結成をめざし、「男の料理」なるものを始めている。現在のところ毎月の役員会開催日の日に合わせ、会報の発行の無い月の午前中に、竹見台にある吹田多目的施設の3階料理室で行っている。

今回は第2回目で、去る2月28日に、男性4名、女性6名が集まって、それぞれ男性が一品ずつ1時間半ほどかけて作り、その後全員で試食を行った。今回の献立は、粕汁、ひき肉入りもやし炒め、こんにゃくとベーコンの甘辛炒め煮、白菜のごまマヨサラダ、であった。男性、四人がそれぞれ一品ずつを担当し作ったが、ご飯は女性陣が炊いてくれた。

参加者の感想

「男の料理教室」に参加して

先日行われた、「男の料理教室」にオブザーバーとして初めて参加させて頂いた。

我が家では見られない男性のエプロン姿も、頼もしく感じた。包丁使いは非常に危なっかしく思えたが、一つ一つ材料を丁寧に切って、フライパンも軽やかなさばきで、楽しそうに見えた。



今回の料理作成に掛かった材料費は、しめて1食当たり、500円で収まった。

なお男の料理になぜ女性が入っているのかというと、女性達はオブザーバー(助言者)として、また試食評価者として参加してもらっている。

料理は一汁三菜であったが、女性たちの出来上がった料理に対して、評価はまずまずであった。男性陣は意を強くし、またさらなる挑戦をしようとニコニコ顔であった。

後は美味しく昼ごはんの代わりとして試食し、一番苦手な後片付けを全員で行い、その後1階のサロンで一杯50円のコーヒーで口直しをした。

K2 7区 吉岡 静子

主婦は365日おさんどんに明け暮れするが、たまには人様に作ってもらって、今回のようにご馳走になるのも幸せに思う。出来上がった料理は、夫々薄味にしてあって、美味しく味わえた。

次回は何を頂けるのか、今から楽しみだ。乞う御期待である。



「男の料理」参加者募集!

早くから見詰めよう高齢者のエンディング

10区 27期 深井 保

高齢者になると、毎年友人知人が鬼籍の人となり「あの人が一」と驚かされると共に、いよいよ人生の終盤に突入してしまったという感が深まるのです。誰しも今の健康状態であれば、平均寿命まではまずまず問題ないと思いがちですが、人生いつ何が起こるか分からないのです。風邪をひいても“風邪は万病の元”という謂れもあるほどです。

最近私の住む千里ニュータウンでも車椅子生活を余儀なくされた方が増えて来ました。先日車椅子にお年寄りの女性を乗せ、酸素ポンペをその車椅子に積み、鼻に管をつけて酸素を吸いながら車椅子を押しているお年寄りの男性を見ました。何という痛々しい光景でしょうか！ 酸素を吸わなければならない人が車椅子を押しているのです。こんな人生を誰が予想したでしょうか。人生末期の悲しい現実です。

しかしあと10年も経つと、こんな光景も珍しくなくなるのです。戦後のベビーブームの時代に生まれたいわゆる団塊の世代と呼ばれる人達がこぞって後期高齢者の仲間入りを果たすのです。車椅子生活を余儀なくされる人も続々と増加するはずで、大型ショッピングセンターも車椅子に乗った人達で溢れかえるかもしれません。

さらにその後10年も経つと、ベビーブーム時代の人波がそろって死亡適齢期に達し、今度は“大量死時代の到来”として社会に大きな影響を及ぼし始

めるのです。例えば人口減少に伴う景気の低迷。身近な例としては、結婚式場は閑散として閉館するところが増える一方、葬儀場は大繁盛で予約するのに苦労する等々です。またその時代に重なるのが一人暮らしの増加です。夫婦のうち残された方が一人で老後を過ごし、やがて訪れる最期を迎え、葬儀に集まる人もなく寂しく旅立つことになるのです。

高齢者が必要とする介護の問題も深刻です。高齢者を支える介護の担い手が不足しているのです。ピンピンコロリが理想ですが、実際には何らかの形で介護を受けなければなりません。介護する家族も高齢化が進んでいるのです。共倒れなどは絶対に避けなければなりません。しかしながら「おかあさん、今度施設に入ってくれない？」と果たして言い出せるものでしょうか？ 施設に送るには介護者の決断が必要なのです。日本には、周囲から疎外された老人が老後を過ごすところとして“姥捨山”という伝説がありますが、かつてこの伝説を書いた絵本がベストセラーになったことを思い出しました。

我々の世代の人達はこんな暗い未来に想いを馳せるのは未だ早いのですが、“早いが勝ち”との格言もあり、早手回しにゆっくりと対応策を考えては如何でしょうか。

60歳前後のいわゆるシニア世代と呼ばれる人達は、自分はまだまだ若いと考えている反面、人生の残り時間をどう有意義に使うかと熱心に考えるの

もこの時代の特徴です。「仕事、ボランティア、趣味など総てに取り組みたい」という“現役感”を持っている人が多く、またお金の使い道は「子供に残すよりも、自分の人生を楽しむために使おう」という人が多いのです。

70歳前後の高齢者になると、シニア時代に抱いた“現役感”は既に失せ、海外旅行や国内旅行などもほどほどに経験して意欲が薄れ、趣味、健康、体力の維持などに関心が高まっている人が多いように思われます。

かつて高齢者のスポーツの代名詞ともいわれたゲートボールは、競技の面白さに加え、試合を通じた仲間との交流が魅力で人気が高かったのですが、最近、高齢者の趣味の多様化などで減少の一途にあるようです。

これに反して、平日の昼間、スポーツジムを訪れると高齢者の憩いの場になっているのです。吹田市古江台にある大手のコナミスポーツクラブでは、ランニングや筋トレのマシン、水泳教室、ヨガ、太極拳、エアロビクス、フラダンス、などさまざまなメニューが用意されていて、高齢者でも容易に参入出来るようになっています。健康づくりだけでなく、運動を終え、汗をかい一風呂浴び、何ともいえない爽快感を味わいつつ、“ジム友”といわれる高齢者の仲間づくりの場にもなっています。

歳とともに猫背になるのは高齢者の悲しい宿命です。身体の要となる背骨を支える筋肉の衰えが原因で、これらを防ぐためには日頃から意識的に背筋を伸ばして、背骨回りの筋肉を鍛えることが必要です。スポーツジム通いを続けている人、毎朝公園をジョギングしている人、社交ダンスを華麗に踊る人、などみな背筋がピンと伸びてはつらつとしています。ピンと伸びた背筋は、若さと健康のシンボルでもあるのです。

高齢者の生き甲斐はますます多様化していますが、パチンコに熱中する高齢者も増加しています。定年後の退屈しのぎだったり、一人暮らしの寂しさを紛らわすためだったり様々ですが、パチンコ店に通うために借金を重ね、家族関係を崩壊させる人達も少なくないのです。また健康面、精神衛生面でも好ましくないのは言う迄もありません。

残る人生をより楽しく、より豊かに、より長く過ごしたいというのが我々高齢者の共通した願いですが、我々に残された時間はもはやそんなに長くはありません。いつかは訪れる最期。何の備えもなく突然逝ってしまうと、家族や周囲に大きな迷惑をかけることになります。自分らしく尊厳をもって人生の幕を閉じる。“備えあれば憂いなし”です。このあたりで、ぜひ人生のエンディングを見詰めてみようではありませんか。

(終わり)

4月からの新入会員

4月から、高大終了者の24名と、途中入会13名が新しく会員になります。

(3/18現在)

高齢者大学校 23年修了者

区	氏名	郵便番号	住所	電話番号	科
1	松森 一夫	564-0002	岸辺中 5-16-8	6380-8385	伝承玩具
4	吉田 裕美	564-0082	片山町 1-6-3	6381-3223	ガ-テ-ニ-ク
4	澤井 一雄	564-0083	朝日が丘町 11-6	6387-7436	史跡探訪
4	岡光 弘	564-0083	朝日が丘町 43-2	6389-0307	美術
4	福島 一輔	564-0073	山手町 4-4-7	6389-2613	笑いの創造
6	伊藤 美沙子	564-0038	南清和園町 3-26	6440-4270	古典文学
6	神保 隆之	564-0041	泉町 4-28-3	6384-0265	史跡探訪
8	永井 俊雄	565-0873	藤白台 3-5-A6-202	6871-3735	音楽を楽しむ
8	小田 和幸	565-0854	上山田 6-8-1006	6878-4539	歴史考古
9	伊庭 三千代	565-0874	古江台 2-6-4	7492-6225	美術
10	壇 須寿雄	565-0862	津雲台 1-1-4-715	6871-5558	音楽を楽しむ
10	西辻 良夫	565-0855	佐竹台 2-5-19-303	6873-2538	伝承玩具
10	田伏 国祐	565-0854	桃山台 3-7-5	6833-9479	歴史 中世
13	浦川 千賀子	561-0871	豊中市東寺内町 17-7-506	06-6385-5074	史跡探訪
14	平池 孝明	565-0824	山田西 2-8A-10-612	6877-3229	地域コミュニティ
15	西村 征雄	565-0824	山田西 1-22A-4-611	6875-3910	地域コミュニティ
15	堺 紘成	565-0823	山田南 44-11-610	6877-9688	地域コミュニティ
15	澤田 文雄	565-0824	山田西 1-22A-1-307	6877-8190	歴史 中世
15	小嶺 末子	565-0824	山田西 1-28-A15-303	6876-5772	美術
17	金澤 夫佐子	565-0848	千里山高塚 8-1-412	6387-7087	現代社会
18	高濱 知江	565-0851	千里山西 4-15-5	6338-7727	史跡探訪
20	宮下 伊生	565-0818	尺谷 8-7	6878-5797	基礎英会話
20	多賀 健二	565-0812	千里丘中 46-11	6876-7844	基礎英会話
特	久保田みち子	570-053	守口市高瀬町 3-1-21	06-6996-6451	
以下 途中入会者・再入会者					
1	野口 要	564-0002	岸辺中 4-9-16	6386-2120	23期 陶芸
4	坂本 喜久子	564-0078	山手町 1-20-21	6387-0998	賛助会員
5	永島 清子	564-0063	江坂町 4-B-303	6338-0171	18期 園芸
10	中井 すみ	565-0861	高野台 2-1 B43 208	6872-7245	賛助会員
11	掃部 綾子	565-0855	佐竹台 2-4 B17-301	6832-2459	22期
13	井上 寛子	533-0021	東淀川区下新庄 5-14-6	06-6328-3030	27期 陶芸
13	吉川 孝次郎	565-0824	山田西 4-6-1-825	6876-2035	27期 歴史
13	安東 聰子	565-0824	山田西 4-2-70-705	6878-6886	27期 健福
15	松田 英暉	565-0824	山田西 1-28 A19-310	6876-5364	28期 園芸
特	矢野 初枝	533-0022	淀川区菅原 2-10-39	06-6328-4150	28期 保体
特	山田 君子	533-0021	東淀川区下新庄 1-10-11	06-6321-3033	28期 保体
特	山尾 智恵子	532-0001	淀川区十八条 1-8-33	06-6393-3498	28期 保体
特	鎌田 圭子	560-0021	豊中市本町 3-8-45	06-6853-0348	28期 保体

現在の会員で 次期の会費納入 未完の方は、振り込み下さい、

また総会にご出席時にお持ちください(4/10までに連絡ください)

各種行事などのご案内

第 25 回定例総会 4 月 18 日(月) 10:00～11:30 総合福祉会館 3 階 研修室

議決権は役員・代議員に限定されますが、一般会員の参加を歓迎します。

参加ご希望の方は、所属の区長・副区長又はお近くの役員へ連絡下さい。

懇親会 総会終了後 12 時から JR 吹田駅前「空樓 ぐらう」にて開催。

会費 1,500 円 懇親会のみ参加も歓迎します。

同窓会吹田 パークゴルフクラブ

3～5 月例会 会場:万博パークゴルフ場

3/31(木)、4/28(木)、5/19(木)に開催。

初参加、初心者歓迎。9時半に集合。

問い合わせ先

部長 宇多 06-6871-2103

副部長 寺尾 06-6877-0356

同窓会吹田 ゴルフクラブ「楠会」例会

日 時 5 月 30 日(月)

会 場 亀岡ゴルフクラブ

クラブ員以外の方の参加歓迎します。

問い合わせ先

ゴルフ部部长 大関 宏 06-6389-4168

同窓会吹田**第三回 男の料理の集い(ランチの会)**

日 時 4 月 25 日(月) 10 時～13 時

会 場 竹見台多目的施設 3F 料理実習室

会 費 実費(六百円程度)

同好会結成を目指しています。女性の応援団も歓迎

申込先 06-6876-8523(梅本)

主 催 大阪府高齢者大学同窓会連絡協議会
連 協 **教養講座**

「関西の鉄道文化のルーツを探る」

講 師 鉄道史研究家 羽森康純先生

日 時 6 月 16 日(木) 10 時～12 時

会 場 大阪産業創造館

入場料 無料 申込み不要(資料代 100 円)

問い合わせは 06-6876-8523(梅本)

新入会員歓迎会 万博公園で大バーベキュー懇親会 5 月 19 日(木)

12:30～15:00 自然文化園内、バーベキューコーナー 会費 2,500 円

社会見学会(日本庭園見学)・パークゴルフ月例会を同日午前に開催します。

(詳細案内、申込は同封チラシをご覧ください)

第二回社会見学会 予告

姫路方面日帰りバスツアー 7 月 13 日(水) 会費 4,500 円(昼食代込み)

午前はグランドゴルフ又は温泉、午後はかまぼこ工場と日本玩具博物館見学

詳細は 5 月配布物に同封します。

パソコン同好会開設のご案内

説明会を 5 月 10 日(火)に市民会館で行います。パソコン教習に関心をお持ちの方は参加下さい。

詳細は折り込みチラシをご覧ください。

=ホームページ開設のご案内=

Yahoo 検索「同窓会吹田」で4番目に表示します。

高齢者大学同窓会吹田
<http://okdsuita.web.fc2.com>

大阪府高齢者大学連絡協議会
<http://koudairenkyo.com>
相互リンクがあります

原稿募集

会員の皆様より広く原稿を募集しております！

次回『吹田だより』の発行は 6月下旬を予定しております。

次回原稿は、6月10日までにお送りください。

(都合により次々回へ掲載が廻る場合もございます)

原稿は1,000字程度とし、適当な用紙に書いてお送りください。写真もお送りください。

送り先 住所:〒565-0821 吹田市山田東 1-31-B712

広報部:佐々木 順次 宛 TEL/FAX: 06-6877-4636

メール: jun@sasaki.name

住所:〒565-0822 吹田市山田市場 9-1-1213

広報部:森 孝二 宛 TEL/FAX: 06-6876-2406

メール: k-mori@ac.cyberhome.ne.jp

編集後記

東北関東大震災で被災された地域の皆様にもお見舞い申し上げます。

今年度、政治の混迷と経済不況の中で、以上の猛暑日が30日も続いたあと、寒い冬が続く中、今回の激震が発生しました。さらに原発の事故を誘発して世紀末の様相を呈しています。

原発事故については、22日時点でまだ予断が出来ない状況ですが、外国から日本の原発技術についての不信感が出ていることは残念です。設計値の3倍近い1.5mの津波の浸水によって電気系統がダウンしたことが直接の原因であることに余り触れられずに、世界有数の原発技術を有する日本を過小評価する報道にも疑問を持ちます。

世界がこの事故を注視するのは、温暖化防止施策に大きく係ることを見逃せません。温暖化ガス削減の切り札として注目されていたのが原子力発電で米国をはじめ日本でも凍結されて来た新規建設にGOがかかった矢先の事故でした。現在の経済活動を維持して温暖化ガスを削減することは不可能です。注目を浴びている太陽光発電も国内の発電目標を全部合わせても原発一基分にすぎません。

今私たちが使っている発電の60%が原発によるものです。同じだけの建設をすれば削減目標がクリア出来ます。国内で50基、世界では500基以上の原発が運転されており、今回の日本の津波対応技術を確立して他国に供与することを期待します。

編集後記らしくない文章になりましたが、今後の温暖化進行がより大きな世界規模での災害を誘発することが気がかりで、未来の世代に環境を継承したいと願うものです。

編集長 子